

御所浦恐竜の島博物館

ロゴマークが決定!

令和6年3月開館予定の“御所浦恐竜の島博物館”が多くの皆さんに関心と親しみを持ってもらえるよう、ロゴマークの一般公募を行い、全国から639点の応募がありました。

今後は、新しい博物館に関係する商品開発などさまざまな分野で展開し、多くの人に長く親しまれるものとなるよう活用していきます。



最優秀賞 作成者：和田 陽介さん(大阪府)

恐竜の骨をテーマに、御所浦（Goshoura）や大地を意味するガイア（Gaia）、地質学を意味するジオロジカル（Geological）などの頭文字「G」を、象形文字をイメージしてデザインされたものです。御所浦が「恐竜の島」であることが分かりやすく、御所浦への親しみやすさが伝わる点、グッズ展開が容易である点などを評価して選定しました。

優秀賞(2作品) 株式会社コクリ(熊本市)、金井 洋樹さん(熊本市)

御所浦恐竜の島博物館とは？

リニューアルオープンに向けて現在、建設工事を行っています。



学べる博物館

「天草1億年の大地の記録」について、化石や岩石、現代の生物の展示資料から、見て、学び、楽しむことができます。



自然に関する教育活動の情報拠点

調査研究の拠点としての役割をさらに充実させ、自然に関する教育活動の情報発信拠点とします。



交流の場

来島者と地元住民が交流できる拠点、また地元住民同士の交流の場として活用できます。



施設の概要

建設地 御所浦町御所浦（旧御所浦白亜紀資料館）
構造 鉄筋コンクリート3階建て
敷地面積2,350㎡
延床面積2,718㎡
主な施設 常設展示室、企画展示室
調査・研究室、コミュニティセンター



☎ 恐竜の島博物館推進室 32-6778
御所浦白亜紀資料館 67-2325



▲施設外観 ※イメージ図



▲常設展示室 ※イメージ図



▲エントランスホール ※イメージ図